

18 地方にとって自由度が高く、創意工夫をいかなせる 社会資本整備総合交付金制度への更なる改革

地方が抱える課題に的確に対応し、安心・安全で快適なまちづくりや未来の京都への先行投資による成長戦略を推進するため、次のとおり求めます。

提案・要望事項

地方にとって自由度が高く、創意工夫をいかなせる社会資本整備総合
交付金制度への更なる改革

内示額は、必要額を 約 65 億円、
下回っている状況

内示率の推移 ②579% → ②962%

課 題

①安心安全の確保など市民生活に必要な事業を進めることができない

＜道路の新設・バリアフリー等＞（内示率：②35%，②61%）

- ・ 災害時の通行を確保する鴨川東岸線では、計画的な工事の進捗が図れず、事業に遅れが生じた
- ・ 駅周辺道路のバリアフリーは、24 の重点整備地区のうち整備完了は5地区のみ

＜無電柱化＞（内示率：②45%，②64%）

- ・ 整備率は、市内道路総延長の2%にとどまる

②未執行予算が発生

厳しい財政状況の下、編成した予算にもかかわらず、国交付金が十分に配分されないため、執行できない予算が発生している。

社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金の平成29年度内示状況

事業区分		主な事業	要望額 (A)	内示額 (B)	内示率 (B/A)
道路	維持修繕	橋りょう対策、道路防災対策 等	2,872	1,518	53%
	新設・拡幅 バリアフリー	鴨川東岸線、北泉通 JR嵯峨野線 京都・丹波口間新駅 等	3,213	1,962	61%
	無電柱化	先斗町通、長辻通 等	413	265	64%
	連続立体交差	阪急京都線	152	125	82%
	道路 小計		6,650	3,870	58%
都市再生整備計画事業		美術館	77	73	95%
公園		西京極総合運動公園、梅小路公園 等	387	316	82%
河川		西羽東師川、西高瀬川 等	271	217	80%
区画整理事業		伏見西部第四地区 等	429	236	55%
住宅・ 建築物	地域住宅計画に 基づく事業	子育て・若年層世帯向けすまい支援事業 市営住宅修繕（給排水管、浴室設置等） 八条団地再生 等	975	504	52%
	防災・安全	空き家対策 民間建築物耐震化 市営住宅修繕（外壁、EV更新等） 楽只団地再生 等	1,772	1,262	71%
古都保全・風致美観		古都三山保全・再生事業 等	255	252	99%
下水道		雨水幹線整備（花見小路幹線等）、 下水道管耐震化 等	6,097	3,692	61%
合 計			16,912	10,422	62%

（単位：百万円）

要 望

国の財源（社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金）の確保・拡充、及び
地方が重要とする事業には、継続的・安定的に交付金を重点配分する等の柔軟な制度運用が必要不可欠！